

Campus Today



松本歯科大学
発行所 学校法人 松本歯科大学
長野県塩尻市広丘郷原1780
☎ (0263) 52-3100
www.mdu.ac.jp
1部60円

臨床検査室に PCR 検査装置導入



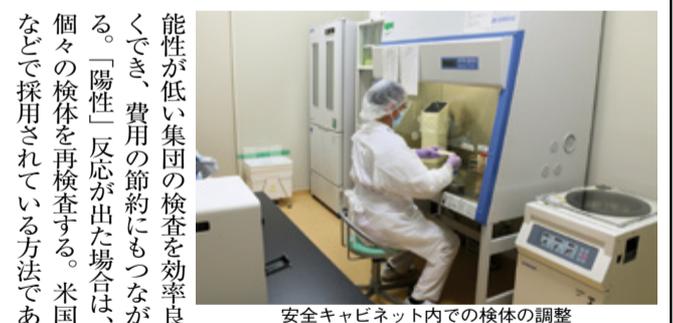
PCR 検査装置 GeneXpert® システム

校友会寄贈の GeneXpert® システムが稼働 COVID-19 感染対策をさらに高める

1月22日(金)、病院臨床検査室に新型コロナウイルス感染症(COVID-19)のPCR検査装置(ベックマン・コールター社)が、本学校友会の寄贈により導入され、25日(月)より稼働を開始した。「核酸抽出・PCR増幅・検出」までを完全統合した革新的な自動遺伝子解析装置であり、緊急診断の必要性を有する検体の解析に威力を発揮することが期待される。

新たに導入されたCOVID-19の臨床検査における有用性が高く評価される。PCR検査装置「GeneXpert®」システムは、検体をこの装置に投入し、ターゲットさせるだけの極めて簡単な操作で利用できる。複数の検体の検査が可能で、測定時間約45分と超短時間で正確性の高い陽性/陰性結果が得られ、有する検体の解析を自前ででき、結果も迅速に報告できる。

COVID-19感染対策として、本学では歯学部全学生の抗体検査を昨年6月からの対面授業開始前に実施し、加えて8月にも実施し万全を期してきた(全員陰性)。年が明けて1月13日(水)からは、歯学部第1、4学年を対象に、唾液を用いたCOVID-19のPCR検査(外注)をプールの方式によって実施した。その結果、338人全員の陰性結果が得られた。プール方式とは、PCR検査で複数(4~5人)の検体を一度に分析する方法で、全員が陰性であれば1回の検査でまとめて判断可能であるため、感染の可



安全キャビネット内での検体の調整

能性が低い集団の検査を効率良くでき、費用の節約にもつながる。「陽性」反応が出た場合は、個々の検体を再検査する。米国内などで採用されている方法であり、最近、厚生労働省は検査の精度は高いとして、行政検査でも採用された。今回の検査は、学生の感染防御対策を一層高めるために役立っていると考えている。

本学では歯学部・大学院・衛生学院学生におけるクラブ活動、県外への帰省およびアルバイトを継続して禁止としている。やむを得ない県外への移動に関しては、届出を行い、認められた場合は帰着後1週間の健康管理期間を設け、その後感染の有無について問診および抗体・抗原検査を実施する体制を構築している。

緊急事態宣言の再発出以前、

（歯学部長 宇田川信之）

GoToトラベル等の制限緩和により人の往来が増え、長野県のような大都市にもCOVID-19感染の拡大傾向が認められてきた。1月8日(金)には、松本市の感染警戒レベルが5に引き上げられた。このような状況に鑑みて、学生の健康を保持するために、新たに導入されたPCR検査装置も有効活用しながら、今後もさまざまな感染制御対策を講じていきたい。

今後は我々自ら「新しい生活様式」を実践し、松本歯科大学における教育・研究・診療活動の発展を目指していかなければならない。

河北医科大学との オンライン臨床実習を実施

12月30日(水)、本学は姉妹校である中国・河北医科大学とオンラインを利用した臨床実習を実施した。本学の第5学年生9人と河北医科大学の5年生6人が参加し、自学病院の医療体制や臨床実習の内容について発表し、互いに触発される情報交換が行われた。

中国河北省の省都石家庄市にある河北医科大学との交流は、1986年に前身である河北医学院との人員交流から始まり、1996年には姉妹校関係を締結。2015年からは本学歯学部第5学年の学生を派遣し、河北医科大学口腔医学院にて臨床実習を行っている。河北医科大



学長室でオンライン臨床実習に臨む第5学年生

学からは2017年より第5学年が来学して本学病院にて実習を行い、学生間の相互派遣を行ってきた。今年度は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で双方の派遣を中止していたが、臨床実習を通じた症例や相手の医療環境を学ぶ重要性があることから、オンラインを利用して実現した。

最初のミーティングでは、河北医科大学を代表し、馮軍副校長が、友好交流開始後、河北医科大学教職員の多くが過去に松本歯科大学で研修を行い、医療教育現場の最前線で活躍していることが報告され、長年の協力に感謝が述べられた。

続いて本学の川原一祐学長が挨拶し、1985年に当時の河

君、春日さんが施設・設備・医療体制など紹介した。本学病院の特色でもある特殊診療科は今後超高齢社会を迎える中国の歯科医療にとって大変参考になる医療体制であることから、河北医科大学の学生および教員は熱心に説明に聞き入っていた。また、春日さんは本学のカリキュラムや共用試験について詳細に説明し、研究につながる科目を履修できるのかなどの質問が寄せられた。

最後に河北医科大学口腔医学院で撮影された臨床映像が流され、李向軍教授から、口腔外科の抜歯手術や口腔内科(日本の歯内療法に相当)の歯髄炎治療、歯科補綴科の3Dパノラマ義歯製作などの解説が行われた。本学の学生は治療方法や日本ではあまり見られない口腔粘膜疾患の症例が多いことに驚いていた。

今回のオンライン臨床実習を経て、両校の長期にわたる友好関係の強化と相互理解が深まり、歯科領域における人材育成や修士・博士課程の連携教育、教員・学生間の交流や共同研究が更に促進されるよう今後の展開が期待される。

(学事室 齋 酒井康成)



河北医科大学における歯科治療の映像

あえて言う、進次郎に望むこと

内閣官房参事
松本歯科大学常務理事
特命教授 飯島 勲

今月号は『週刊文春』12月24日号「飯島 勲の激辛インテリジェンス」より、小泉氏と梶山氏の役割分担に関する記事を転載します。

小泉進次郎環境相が政治家として正念場に立たされた。菅内閣の政策と産業の構造改革を進め、進次郎氏は国民の生活様式の変革と世界への発信を頑張れ、とうまい役割分担よ。

地球を温暖化させ、異常な気候変動をもたらす二酸化炭素の排出は完全にはなくせないう。梶山氏と進次郎氏は何があっても統投させなきやおかしなのが脱炭素社会の大目標だ。



昨年1月パパになった小泉氏

会議（COP25）でね。二酸化炭素出しまくりに石炭火力発電を日本がやめなから「化石賞」を食らって赤恥かいたよな。

ここは脱炭素社会への国民運動の先頭に立って。来月11月の英グラスゴーでのCOP26では2030年までの温暖化ガス排出削減でとつもない野心的な新目標を宣言するとか「世界

のロイズミ」としてリベンジして欲しいな。そこまでやり抜けば一つのストーリーが完結するってもよ。

そこへ来ると、小池百合子東京都知事は相変わらずだ。いきなり2030年に都でガソリン車の新車の販売禁止って何よ。政府の半歩だけ先へ動いて、菅首相の鼻を明かそうって思惑

が見え見えじゃん。パフォーマンスでしかないんだよね。ポスト菅を展望するとか。永田町では茂木敏充外相、加藤勝信官房長官、河野太郎行政改革相、おっと忘れちゃいけない岸田文雄元外相も名前が挙がるな。オレの勝手な気持ちとして

はやはり進次郎氏、加えて意外かもしれないけど、萩生田光一が見え見えじゃん。パフォーマンスでしかないんだよね。ポスト菅を展望するとか。永田町では茂木敏充外相、加藤勝信官房長官、河野太郎行政改革相、おっと忘れちゃいけない岸田文雄元外相も名前が挙がるな。オレの勝手な気持ちとして

開業矯正歯科医・西村則彦先生が講演 インビザライン・システムを詳細に解説



講演した西村先生（左）と鈴木先生、佐藤先生、筆者

12月14日（月）、創立30年記念棟「常念岳」の間において、福島県郡山市にて医療法人にしむら矯正歯科医院をご開業の西村則彦先生をお招きしご講演いただいた。

西村先生は東北歯科大学歯学部（現奥羽大学）を卒業後、同大学病院矯正歯科にて研鑽を積み、日本矯正歯科学会認定医を取得され2002年に矯正歯科専門歯科医院を開業された。

西村先生はインビザラインを主としたアライナー型矯正装置を早くから臨床に取り入れられ、多くの治療症例を内外で発表

表しておられる。さらに元奥羽大学歯学部放射線・診断学講座教授の鈴木陽典先生を常勤の顧問として招き、矯正患者全症例の治療前後の歯科用コンピュータ画像解析を実施。2018年には福島県郡山市前に東京歯科大学歯学部を卒業の佐藤亮介先生と共に、アライナー矯正を中心に治療を行う郡山駅前「Big-1 Office」を新たに開設されている。

私は仙台、東京にて西村先生のご講演を拝聴し、その後郡山へ伺い西村先生の素晴らしい治療例と膨大な資料をみせていただき、本学での講演をお願いしていた。西村先生より快諾をいただき4月に講演会の準備をしていたがコロナ禍にあり断念。今回は日帰りで三先生にお越しいただき、講演に先立ち抗原抗体検査陰性を確認した後の講演会開催であった。

西村先生は従来からのワイヤー矯正治療を独自に改良・発展

11月29日（日）、長野県食嚥下リハビリテーション研究会が主催する「リモート開催で活発な討議を展開」の講演会が開催された。

私は仙台、東京にて西村先生のご講演を拝聴し、その後郡山へ伺い西村先生の素晴らしい治療例と膨大な資料をみせていただき、本学での講演をお願いしていた。西村先生より快諾をいただき4月に講演会の準備をしていたがコロナ禍にあり断念。今回は日帰りで三先生にお越しいただき、講演に先立ち抗原抗体検査陰性を確認した後の講演会開催であった。

西村先生は従来からのワイヤー矯正治療を独自に改良・発展

11月29日（日）、長野県食嚥下リハビリテーション研究会が主催する「リモート開催で活発な討議を展開」の講演会が開催された。

私は仙台、東京にて西村先生のご講演を拝聴し、その後郡山へ伺い西村先生の素晴らしい治療例と膨大な資料をみせていただき、本学での講演をお願いしていた。西村先生より快諾をいただき4月に講演会の準備をしていたがコロナ禍にあり断念。今回は日帰りで三先生にお越しいただき、講演に先立ち抗原抗体検査陰性を確認した後の講演会開催であった。

西村先生は従来からのワイヤー矯正治療を独自に改良・発展

11月29日（日）、長野県食嚥下リハビリテーション研究会が主催する「リモート開催で活発な討議を展開」の講演会が開催された。

創立者の「視点」



誌編集長
特任教授 原 浩

1月は「元日」「成人の日」に加えて、「ファウンデーズデー」「創立記念日」と、本学には4日も公休日があったが、2月には「建国記念の日」だけだ。多くの組織にはさまざまな記念日がある。中でも「誕生日」は創立当初を回顧し、その理念や存在意義を見つめ直す機会として大切な祝日とされることが多い。

国家レベルでの具体例を列挙してみよう。アメリカ合衆国では独立宣言が署名された7月4日が「The Independence Day」。フランス共和国は大革命が勃発した7月14日が「Fête nationale」(通称「パリ祭」)。

「建国記念日」は作るべきものではない。どうしてもというならば、日本国憲法が施行された5月3日(社会党案)、主権が回復された4月28日(公明党案)だろ」と言われたのを記憶している。

自民党政権はあきらめなかった。1966年、ときの佐藤内閣は「建国された事実そのものを記念する日」と定義し、名称も「建国記念の日」に変え、当初は日付も特定しないことと各政党と妥協を図った。祝日法改正案は成立した。

リモート開催で活発な討議を展開 長野県食嚥下リハビリテーション研究会

11月29日（日）、長野県食嚥下リハビリテーション研究会が主催する「リモート開催で活発な討議を展開」の講演会が開催された。

私は仙台、東京にて西村先生のご講演を拝聴し、その後郡山へ伺い西村先生の素晴らしい治療例と膨大な資料をみせていただき、本学での講演をお願いしていた。西村先生より快諾をいただき4月に講演会の準備をしていたがコロナ禍にあり断念。今回は日帰りで三先生にお越しいただき、講演に先立ち抗原抗体検査陰性を確認した後の講演会開催であった。

西村先生は従来からのワイヤー矯正治療を独自に改良・発展



医局にてリモートで発表する筆者（右端）

松本歯科大学市民公開講座 地域連携歯科学講座・富士岳志講師が講演



「いびき」をテーマに講演した富士講師

松本歯科大学市民公開講座が1月9日(土)、塩尻市の塩尻総合文化センターで開催され、地域連携歯科学講座の富士岳志講師が「本当は怖い「いびき」の話」と題して講演した。いびきは呼吸が止まる危険信号であり、閉塞性睡眠時無呼吸症候群に言及して、その原因と身体的影響、治療法について解説。市民17人が熱心に受講した。

富士講師は、睡眠と生活習慣病との関連性やいびきのメカニズムを説明したうえで、「毎晩大きないびきをかくのは、睡眠中に呼吸が長時間停止する閉塞性睡眠時無呼吸症候群(OSA S = Obstructive Sleep Apnea Syndrome)の兆候です。いびきを放っておくと、最終的に生活習慣病や関連死に至るケースもあります」と話し警鐘を鳴らした。

OSASは睡眠中に気道が狭くなっていびきが起こり、やがて気道が完全に閉塞して、いびきも呼吸も止まってしまう病気。日本の潜在患者数は500万人(人口の約4%)以上と推定され、うち治療を受けているのは

2万人に過ぎない。富士講師はOSASの原因として、肥満、顎形態・異常、咽喉頭異常、鼻疾患、睡眠体位などの「形態的異常」と、上気道筋の活動低下、上気道のうっ血、上気道粘膜の癒着性増加、換気調節機構の異常、性ホルモンの不足などの「機能的異常」を指摘。身体の影響としては、生活習慣病(高血圧、心疾患、糖尿病、メタボの合併症)、日中傾眠、起床時の頭痛・疲労感、集中力の欠如、口渇、頻尿、抑うつなどを挙げた。

「情報リテラシー」では、各自が購入した松本歯科大学特別仕様の最新のノート型コンピュータを用いて、コンピュータスキルの習得や、情報の取り扱いの注意点、情報の活用方法に関する授業を行っている。

来への受診を呼びかけた。公開講座は全4回シリーズで毎週土曜日に開催を予定しているが、新型コロナウイルス感染症拡大のため、2回目以降の講座は延期となった。

学生が出身地のお祭りをテーマに発表

第1学年「情報リテラシー」発表会

第1学年の授業科目である「情報リテラシー」では、各自が購入した松本歯科大学特別仕様の最新のノート型コンピュータを用いて、コンピュータスキルの習得や、情報の取り扱いの注意点、情報の活用方法に関する授業を行っている。昨年12月25日(金)には、キャンパスイン101教室において、第1学年の学生全員が今までの学習成果を披露する発表会が約4時間半にわたって行われた。



パワーポイントによる発表

の発表は、「左義長まつり」(滋賀県近江八幡市)や「客家・桐の花祭り」(台湾北部)、錦江湾サマーナイト大花火(鹿児島県鹿児島市)など、郷土色豊かな

幅広い内容であった。プレゼンテーションも各自のオリジナリティを感じさせるものであり、留学生も自分の伝えたい内容を堂々と日本語で発表することができた。最後にお互いの発表に大きな拍手を送りあった。新型コロナウイルス感染症の状況で、リモートによる授業や会議の参加が必須である昨今、情報化社会で通用する歯科医師・歯科医学研究者を目指すためにも、コンピュータスキルとプレゼンテーション能力のハイレベル化、そして情報発信する際のリテラシー能力の向上を一層期待したいものである。

(口腔生化学講座 准教授 中村まどり)

病院だより vol.29

シリーズ 期待のホープ⑤

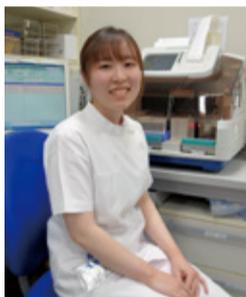
臨床検査室 臨床検査技師

青木愛加さん・諸原朋子さん

今回は、2018年4月に入職した臨床検査技師のお2人を紹介します。

青木愛加と申します。大学では臨床検査技師と臨床工学技士の資格を取得しましたが、血液検査などの検体検査にもともと興味があったこともあり臨床検査技師として当院に入職いたしました。

臨床検査室では主に採血、生理検査、検体検査の検査全般を担当しています。医科歯科の外



青木さん

採血後は検体検査の担当者が、処理の必要なものは遠心分離や分注を行い、検査項目によってそれぞれ機械にかけていきます。その後検査結果に目を通り、正常値や前回値と大きく離れた値を示す項目があれば適切な方法で再検査を行います。

諸原朋子と申します。臨床検査室では、採血、検体検査、生理検査の検査全般を担当しています。採血が難しい方がいたり、検査結果が出るまでに時間がかかってしまうこともありま



諸原さん

呼吸器症候群など睡眠の状態を調べる検査です。脳波だけでなく、あごや脚の筋電図、心電図、体の動きをみる体位センサー、いびきセンサー、呼吸のフローセンサーなど、体中に電極とセンサーを取り付けます。

少しずつですが超音波検査(エコー検査)の勉強もさせてもらっています。妊婦さんのお腹の赤ちゃんの様子を画像で見ると検査というイメージしやす

小児歯科臨床では、小児歯科領域の高いスキルをもった歯科衛生士との協働が不可欠であり、2007年より認定歯科衛生士制度がスタートしています。

(小児歯科部長 大須賀直人)

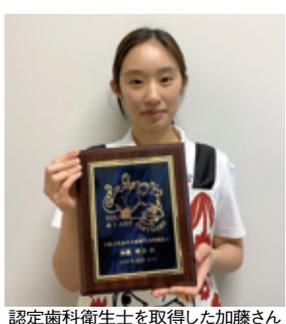
歯科衛生士・加藤那奈さん 日本小児歯科学会 認定歯科衛生士を取得

2020年12月13日(日)に開催された日本小児歯科学会理事会で、病院小児歯科の歯科衛生士・加藤那奈さんが小児歯科学会の認定歯科衛生士として承認されました。

小児歯科臨床では、小児歯科領域の高いスキルをもった歯科衛生士との協働が不可欠であり、2007年より認定歯科衛生士制度がスタートしています。

申請には5年以上の小児歯科での研修や定められた学会歴と学会で定められた必須セミナーの受講が不可欠であり、2年以

(小児歯科部長 大須賀直人)



認定歯科衛生士を取得した加藤さん

